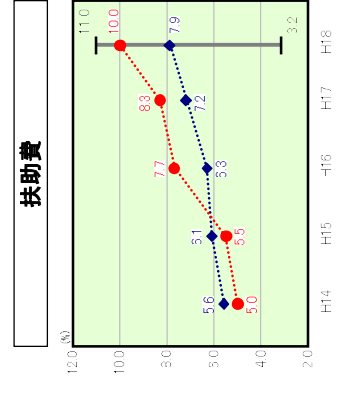
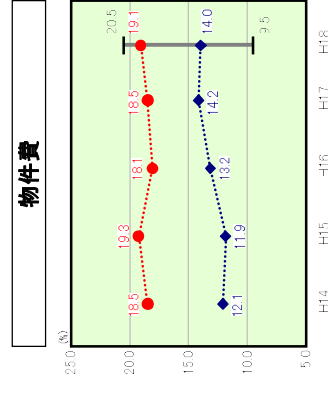
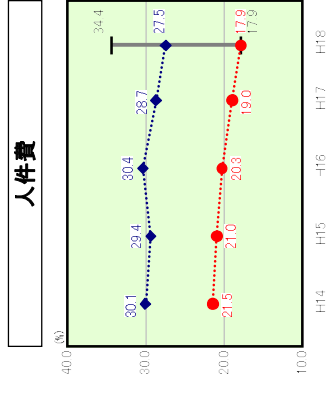
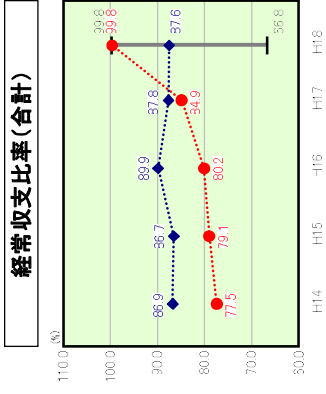
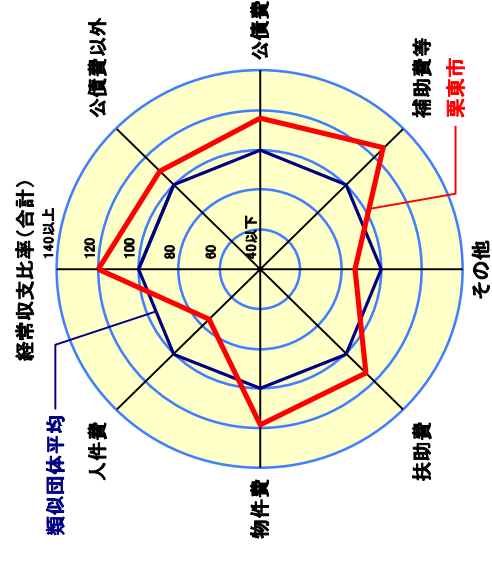


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



当該団体の人口	61,634人(H19.3.31現在)
面積	52.75km ²
歳入総額	23,371,238千円
歳出総額	22,855,819千円
実質収支	466,580千円



- ※1. 本リーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した相対値をもとに作成したものである。相対値は平均を100としている。
- ※2. 当該団体の八角形が平均値の内形より内側にあるほど、歳入抑制等により財政構造改善が著しいことを示している。
- ※3. 類似団体とは人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析補

・人件費：給与・賞与等により、歳費の削減や手当の見直し等による削減効果。類似団体平均より人件費に占める経常収支比率が高まっている。削減効果は平均を上回っている。

・物件費：固定資産の増加などによる増加がある。

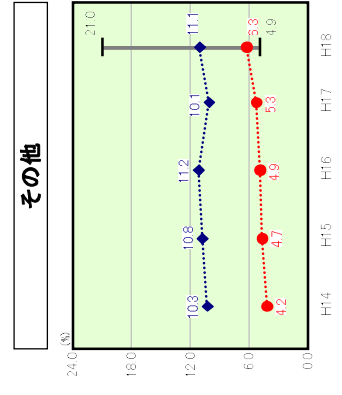
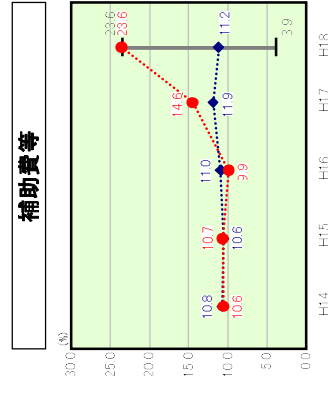
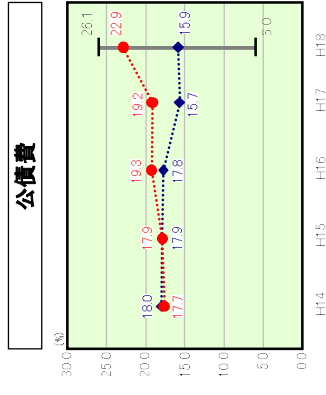
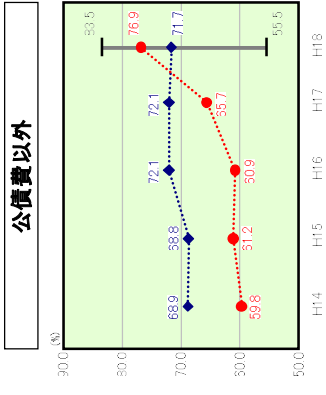
・扶助費：補助金・補助費の増加などによる増加がある。

・その他：補助金・補助費の増加などによる増加がある。

・公債費：近世人口増加により、施設整備を進めたことによる。地方債の元利償還金が増加していることから、公債費にかかる経常収支比率は類似団体平均を上回っている。市には公債返済抑制策の導入によるものである。

・歳入：歳入の増加により、経常収支比率が類似団体平均を上回っている。市には歳入増進策の導入によるものである。

・歳出：歳出の削減により、経常収支比率が類似団体平均を上回っている。市には歳出削減策の導入によるものである。

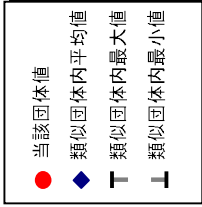
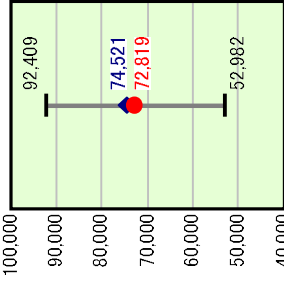


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

滋賀県 栗東市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析

人口1人当たり決算額
(円)



人件費及び人件費に準ずる費用

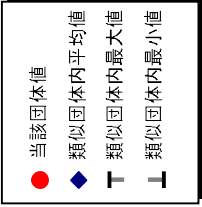
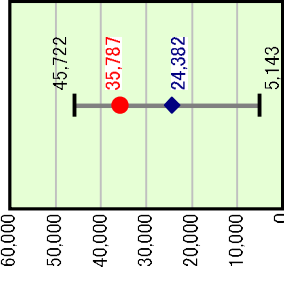
	当該団体決算額 (千円)	当該団体 (円)	人口1人当たり決算額 類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	3,364,332	54,586	66,470	▲ 17.9
賃金(物件費)	583,896	9,474	4,441	▲ 113.3
一部事務組合負担金(補助費等)	484,248	7,857	5,572	▲ 41.0
公営企業(法通)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	1,066	-
公営企業(法通)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	111,105	1,803	2,362	▲ 23.7
公営企業(法非通)等に対する繰出し(繰出金)	181,902	2,951	1,576	▲ 87.7
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	▲ 237,363	▲ 3,851	▲ 6,966	▲ 44.7
▲退職金	4,488,170	72,819	74,521	▲ 2.3
合計				

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.16	7.20	▲ 0.04
ラス・ハイレス指数	98.1	96.9	▲ 1.2

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

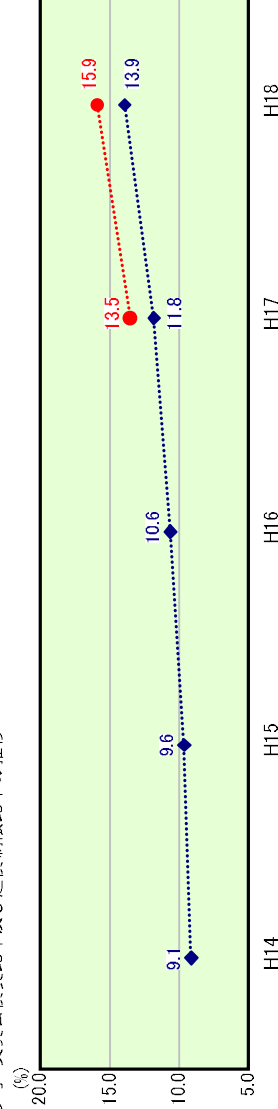
人口1人当たり決算額
(円)



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	当該団体 (円)	人口1人当たり決算額 類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額	3,458,916	56,120	33,233	68.9
繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。) 満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等	-	-	26	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	491,817	7,980	14,068	▲ 43.3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	104,427	1,694	3,395	▲ 50.1
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	78,165	1,268	1,020	24.3
一時借入金利息	-	-	2	-
(同一団体に係る会計間の現金運用に係る利息は除く)	-	-	-	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基財政需要額に算入された額	▲ 1,927,631	▲ 31,275	▲ 27,362	14.3
合計	2,205,694	35,787	24,382	46.8

※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移

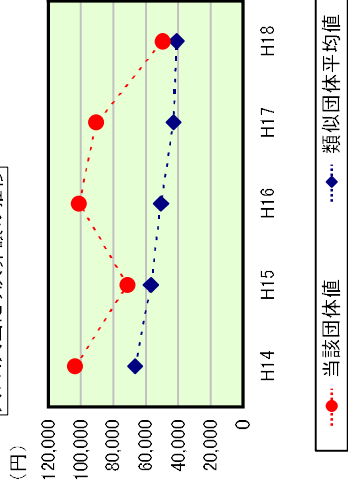


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

滋賀県 栗東市

普通建設事業費の分析

人口1人当たり決算額の推移



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H14	5,893,649	103,552	▲ 58.0	66,447	▲ 15.1	▲ 42.9
うち単独分	3,185,618	55,972	▲ 53.2	41,380	▲ 17.0	▲ 36.2
H15	4,118,338	71,059	▲ 31.4	56,756	▲ 14.6	▲ 16.8
うち単独分	3,200,911	55,229	▲ 1.3	38,900	▲ 6.0	4.7
H16	5,964,753	100,990	42.1	50,533	▲ 11.0	53.1
うち単独分	4,843,845	82,011	48.5	35,187	▲ 9.5	58.0
H17	5,490,903	90,433	▲ 10.5	42,811	▲ 15.3	4.8
うち単独分	3,641,905	59,981	▲ 26.9	29,783	▲ 15.4	▲ 11.5
H18	3,048,987	49,469	▲ 45.3	40,944	▲ 4.4	▲ 40.9
うち単独分	2,761,435	44,804	▲ 25.3	26,436	▲ 11.2	▲ 14.1
過去5年間平均	4,903,326	83,101	▲ 20.6	51,498	▲ 12.1	▲ 8.5
うち単独分	3,526,743	59,599	▲ 11.6	34,337	▲ 11.8	0.2